

令和8年度
川寺地内配水管布設工事

数 量 計 算 書

飯 能 市 上 下 水 道 部
水 道 工 務 課

工事数量一覧表			
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	数量根拠
開削工事及び小口径推進工事等01			
	1	式	
配水管工			
	1	式	
DCIP (GX) φ 200 管路延長 L=23. 6m			
	1	式	
材料 DCIP (GX φ 200)			
	1	式	
GX形 ダクタイル鋳鉄管S種 φ 200×5000 内面珪酸樹脂粉体塗装	5	本	数量計算書 2+3
GX形 二受T字管 φ 200× φ 100 内面珪酸樹脂粉体塗装	1	個	数量計算書
GX形 曲管 φ 200×22° 1/2 内面珪酸樹脂粉体塗装	5	個	数量計算書
GX形 両受曲管 φ 200×22° 1/2 内面珪酸樹脂粉体塗装	1	個	数量計算書
GX形 曲管 φ 200×5° 3/8 内面珪酸樹脂粉体塗装	1	個	数量計算書
K形 管帽 特殊押輪付 B. N. P φ 200 内面珪酸樹脂粉体塗装	1	個	数量計算書
K形 特殊押輪 (半周タイプ) B. N. P φ 200			数量計算書
	1	個	
GX形 ライナ/ライフ-ポート含 φ 200 内面珪酸樹脂粉体塗装	5	個	数量計算書
GX形 G-L i n kセット φ 200 内面珪酸樹脂粉体塗装	4	個	数量計算書
GX形 接合材料 φ 200 内面珪酸樹脂粉体塗装	7	個	数量計算書
埋設物探知シート (飯能市仕様) 150mm× 50m			数量計算書
	23. 6	m	

工事数量一覧表			
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	数量根拠
管明示テープ 青色 白文字 年号入り 30mm× 20m	3	巻	数量計算書
労務 DCIP (GX φ 200)	1	式	
铸铁管吊込み据付(機械力) 呼び径200mm クレーン付トラック使用	23.6	m	数量計算書
铸铁管切断(エンジンカッター使用) 呼び径200mm	6	口	数量計算書
G X形継手接合 直管 呼び径200mm	5	口	数量計算書
G X形継手接合 異形管 呼び径200mm	7	口	数量計算書
G X形継手接合 G-Linkを用いた異形管 呼び径200mm	4	口	数量計算書
メカニカル継手 呼び径200mm 割増有り モルタル充填工無	2	口	数量計算書
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径200mm 管長5m 固定用ゴムバンド	23.8	m	数量計算書
管明示テープ φ 350以下 φ 100×4000 铸铁管布設工 天端明示有	23.8	m	数量計算書
管明示シート	23.6	m	数量計算書
铸铁管K形(メカニカル)継手取外し 呼び径200mm 割増有り	1	口	数量計算書
DCIP (GX) φ 150 管路延長 L=2.3m	1	式	
材料 DCIP (GX φ 150)	1	式	
GX形 ダク タイル铸铁管S種 φ 150×5000 内面球 ン樹脂粉体塗装	1	本	数量計算書
GX形 両受短管 φ 150 内面球 ン樹脂粉体塗装	1	個	数量計算書

工事数量一覧表			
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	数量根拠
GX形 継ぎ輪 φ 150 内面珪矽樹脂粉体塗装	1	個	数量計算書
GX形 G-L i n kセット φ 150 内面珪矽樹脂粉体塗装	3	個	数量計算書
GX形 接合材料 φ 150 内面珪矽樹脂粉体塗装	1	個	数量計算書
埋設物探知シート(飯能市仕様) 150mm× 50m	2.3	m	数量計算書
管明示テープ 青色 白文字 年号入り 30mm× 20m	1	巻	数量計算書
労務 DCIP (GX φ 150)	1	式	
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径150mm クレーン付トラック使用	2.3	m	数量計算書
鋳鉄管切断(エンジンカッター使用) 呼び径150mm	3	口	数量計算書 1+2
G X形継手接合 異形管 呼び径150mm	1	口	数量計算書
G X形継手接合 G-Linkを用いた異形管 呼び径150mm	3	口	数量計算書
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径100mm 管長4m 固定用ゴムバンド	2.3	m	数量計算書
管明示テープ φ 350以下 φ 100×4000 鋳鉄管布設工 天端明示有	2.3	m	数量計算書
管明示シート	2.3	m	数量計算書
DCIP (GX) φ 100 管路延長 L=79.5m	1	式	
材料 DCIP (GX φ 100)	1	式	
GX形 ダクタイト鋳鉄管S種 φ 100×4000 内面珪矽樹脂粉体塗装	20	本	数量計算書 14+6

工事数量一覧表			
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	数量根拠
GX形 二受T字管 φ 100× φ 100 内面珪 矽樹脂粉体塗装	2	個	数量計算書
GX形 曲管 φ 100× 45° 内面珪 矽樹脂粉体塗装	2	個	数量計算書
GX形 曲管 φ 100× 22° 1/2 内面珪 矽樹脂粉体塗装	8	個	数量計算書
GX形 両受曲管 φ 100× 22° 1/2 内面珪 矽樹脂粉体塗装	1	個	数量計算書
GX形 継ぎ輪 φ 100 内面珪 矽樹脂粉体塗装	2	個	数量計算書
GX形 ライナ/ライフ・ポート含 φ 100 内面珪 矽樹脂粉体塗装	11	個	数量計算書
GX形 G-L i n kセット φ 100 内面珪 矽樹脂粉体塗装	10	個	数量計算書
GX形 接合材料 φ 100 内面珪 矽樹脂粉体塗装	15	個	数量計算書
K形 管帽 特殊押輪付 B. N. P φ 100 内面珪 矽樹脂粉体塗装	1	個	数量計算書
埋設物探知シート(飯能市仕様) 150mm× 50m	79. 5	m	数量計算書
管明示テープ 青色 白文字 年号入り 30mm× 20m	7	巻	数量計算書
労務 DCIP (GX φ 100)	1	式	
鋳鉄管吊込み据付(機械力) 呼び径100mm クレーン付トラック使用	79. 5	m	数量計算書
鋳鉄管切断(エンジンカッター使用) 呼び径100mm	10	口	数量計算書
G X形継手接合 直管 呼び径100mm	20	口	数量計算書
G X形継手接合 異形管 呼び径100mm	15	口	数量計算書

工事数量一覧表			
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	数量根拠
G X形継手接合 G-Linkを用いた異形管 呼び径100mm	10	口	数量計算書
メカニカル継手 呼び径100mm 割増有り モルタル充填工無	1	口	数量計算書
ポリエチレンスリーブ被覆 呼び径100mm 管長4m 固定用ゴムバンド	81.5	m	数量計算書
管明示テープ φ350以下 φ100×4000 鋳鉄管布設工 天端明示有	81.5	m	数量計算書
管明示シート	79.5	m	数量計算書
鋳鉄管K形(メカニカル)継手取外し 呼び径100mm 割増有り	2	口	数量計算書
配水管土工	1	式	
配水管土工	1	式	
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	100	m	数量計算書
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.13m3	32	m2	数量計算書
バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0.28m3(平積0.2)	90	m3	数量計算書
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 砂質土(埋戻用) クローラ型 山積0.28m3 埋戻し+締固め	50	m3	数量計算書
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 発生土 クローラ型 山積0.28m3 埋戻し+締固め	30	m3	数量計算書
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.1m 再生粒調碎石 40～0mm	36	m2	数量計算書
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.15m 再生粒調碎石 40～0mm	26	m2	数量計算書
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 下層路盤 仕上り厚0.2m 再生切込碎石 40～0mm	26	m2	数量計算書

工事数量一覧表			
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	数量根拠
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚50mm 再生密粒度アスコン(13) t≦50mm プライムコート(PK-3)	26	m2	数量計算書
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.1m 再生切込碎石 40～0mm	6	m2	数量計算書
フィルター層 100mm以上120mm未満	3	m2	数量計算書
透水性アスファルト舗装 平均幅員1.4m未満 1層当り仕上厚40mm	3	m2	数量計算書
アスファルト舗装工(人力)(歩道)(1層) 舗装厚30mm 再生密粒度アスコン(13) t≦50mm プライムコート(PK-3)	3	m2	数量計算書
発生土運搬費 ダンプトラック2t積級 運搬距離0.5km DID区間有り 小型BH クローラ 山積0.08m3	30	m3	数量計算書
土留工	1	式	
土留工(軽量鋼矢板たて込み) 掘削深2.0m以下支保工1段	9.8	m	数量計算書 4.1+5.7
軽量鋼矢板賃料	1	式	
支保材質料	1	式	
仕切弁設置工	1	式	
仕切弁設置工	1	式	
GXφ200	1	式	
仕切弁設置(弁筐共) GXφ200 両受	1	基	数量計算書
GXφ100	1	式	
仕切弁設置(弁筐共) GXφ100 受挿	4	基	数量計算書

工事数量一覧表			
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	数量根拠
不断水簡易仕切弁設置工	1	式	
不断水簡易仕切弁設置（弁筐共） GX φ 150	1	基	図面
本設給水工	1	式	
給水工	1	式	
給水管布設工（道路内）	1	式	
給水管布設（材工） PP φ 20	2. 2	m	数量計算書
サドル付き分水栓設置 φ 100×25×20	1	箇所	数量計算書
宅内給水工（境界接続） 標準 φ 20以下	1	箇所	数量計算書
その他 標準外給水工費用	1	式	
給水管土工	1	式	
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	36	m	数量計算書
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0. 13m3	9	m2	数量計算書
バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0. 28m3（平積0. 2）	10	m3	数量計算書
管路埋戻費（機械埋戻・バックホウ） 砂質土（埋戻用） クローラ型 山積0. 28m3 埋戻し+締固め	2	m3	数量計算書
管路埋戻費（機械埋戻・バックホウ） 発生土 クローラ型 山積0. 28m3 埋戻し+締固め	5	m3	数量計算書
路盤工（施工幅1. 8m未満）（1層当り） 下層路盤 仕上り厚0. 2m 再生切込碎石 40～0mm	9	m2	数量計算書

工事数量一覧表			
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	数量根拠
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.1m 再生粒調碎石 40～0mm	9	m2	数量計算書
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.15m 再生粒調碎石 40～0mm	9	m2	数量計算書
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚50mm 再生密粒度アスコン(13) t≦50mm フライムコート(PK-3)	9	m2	数量計算書
発生土運搬費 ダンプトラック2t積級 運搬距離0.5km DID区間有り 小型BH クローラ 山積0.08m3	10	m3	数量計算書
撤去工	1	式	
撤去工	1	式	
撤去管吊上げ積込み(硬質塩化ビニル管) 呼び径100mm	13.3	m	数量計算書
硬質塩化ビニル管切断 呼び径100mm	3	口	数量計算書
鋳鉄製仕切弁撤去(機械力)(縦型) 呼び径100mm以下 クレーン付トラック使用	2	基	数量計算書
ねじ式弁管撤去 A形1号 受枠30以上60kg未満 蓋30kg未満 底版を使用する	2	箇所	数量計算書
撤去管吊上げ積込み(鋳鉄管) 機械力 呼び径150mm	2.3	m	数量計算書
撤去土工	1	式	
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	27	m	数量計算書
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚10cm超え15cm以下 バックホウ クローラ 山積0.13m3	6	m2	数量計算書
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.13m3	2	m2	数量計算書
バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0.28m3(平積0.2)	9	m3	数量計算書

工事数量一覧表			
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	数量根拠
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 発生土 クローラ型 山積0.28m3 埋戻し+締固め	5	m3	数量計算書
路盤工(施工幅1.8m未満) 下層路盤 仕上り厚0.38m	6	m2	数量計算書
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 下層路盤 仕上り厚0.2m 再生切込碎石 40～0mm	1	m2	数量計算書
路盤工(施工幅1.8m未満) 上層路盤 仕上り厚0.38m	6	m2	数量計算書
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.15m 再生粒調碎石 40～0mm	1	m2	数量計算書
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.1m 再生切込碎石 40～0mm	0.7	m2	数量計算書
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚70mm 再生密粒度アスコン(13) 50<t≤70mm プライムコート(PK-3)	6	m2	数量計算書
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚50mm 再生密粒度アスコン(13) t≤50mm プライムコート(PK-3)	1	m2	数量計算書
アスファルト舗装工(人力)(歩道)(1層) 舗装厚30mm 再生密粒度アスコン(13) t≤50mm プライムコート(PK-3)	0.7	m2	数量計算書
発生土運搬費 ダンプトラック2t積級 運搬距離0.5km DID区間有り 小型BH クローラ 山積0.08m3	5	m3	数量計算書
本復旧工	1	式	
本復旧工	1	式	
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	32	m	数量計算書
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚10cm超え15cm以下 バックホウ クローラ 山積0.13m3	49	m2	数量計算書
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.13m3	49	m2	数量計算書
バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0.28m3(平積0.2)	0.5	m3	数量計算書

工事数量一覧表			
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	数量根拠
不陸整正工(施工幅1.8m以上)(1層当り) 整正厚0.01m 再生粒調碎石 40～0mm	98	m2	数量計算書
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(13) 平均幅員3.0m超 タックコート 締固密度2.35	55	m2	数量計算書
基層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生粗粒度アスコン(20) 平均幅員3.0m超 タックコート 締固密度2.35	55	m2	数量計算書
基層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生粗粒度アスコン(20) 平均幅員3.0m超 プライムコート 締固密度2.35	55	m2	数量計算書
アスファルト舗装工(人力)(歩道)(1層) 舗装厚30mm 再生密粒度アスコン(13) t≤50mm プライムコート(PK-3)	14	m2	数量計算書
透水性アスファルト舗装 平均幅員1.4m未満 1層当り仕上厚40mm	30	m2	数量計算書
区画線設置 溶融式手動 実線 15cm 塗布厚1.5mm 白 昼間 時間制約無	4	m	数量計算書
樹脂モルタル舗装工 厚6mm以下 階段ステップ 部無 施工規模50m2未満 時間制約無 夜間作業無	6	m2	数量計算書
運搬・処分工	1	式	
運搬	1	式	
運搬工(処分)	1	式	
発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離10.5km DID区間有り バックホウ クローラ 山積0.28m3	70	m3	数量計算書
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離5.1km DID区間有り バックホウ クローラ 山積0.28m3	12	m3	数量計算書
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 10kmまで	1	台	数量計算書
現場発生品運搬 運搬距離6.3km	1	式	
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付2t積 吊能力2.9t	0.55	t	数量計算書
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付2t積 吊能力2.9t DID区間有 運搬距離7.0km以下	0.55	t	数量計算書

工事数量一覧表			
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	数量根拠
処分	1	式	
処分工	1	式	
U C R 処分費 青梅地区(わ), (か), (き), (し) 敷均し費、処分雑費含む	70	m3	数量計算書
廃材持込料 As廃材 飯能県土整備事務所	29	t	数量計算書
舗装切断濁水汚泥処分	0.3	m³	数量計算書
安全費	1	式	
交通誘導員	1	式	
交通誘導警備員B	32	人	数量計算書
運搬費	1	式	
仮設材等（鋼矢板、H形鋼等）の運搬 12m以内 10km 積込み・取卸し費+輸送費	0.8	t	数量計算書 0.351+0.422
準備費	1	式	
UCR基本料金	1	式	
技術管理費	1	式	
土質試験費	1	式	

D C I P ϕ 200

本管配管材料集計表									
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

[illegible]

切 り 管 調 整

DCIP φ 200

本 数	甲切り管 (m)	乙切り管 (m)				切り管長 (m)	残管 (m)	切断工 口
		1(挿口)	2	3	4			
1	1.29	2.03				3.32	1.68	2
2	1.00	3.00				4.00	1.00	2
3	1.24	1.50				2.74	2.26	2
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
切り管長						10.06	4.94	6口
(10.06 + 4.94) ÷ 5m /本 = 3本								

$$\begin{array}{rcl} \text{直管本数} = & \text{定尺管} & 2 \\ & \text{切管用} & 3 \\ \hline & \text{DCIP } \phi 200 \text{ (L = 5.0 m)} & 5 \end{array}$$

$$\text{管明示工 } \phi 200 \text{ (0.22} \times 3.14 \times 1.5 \times 23.8 + 23.8) \div 20 = 2.4 = 3 \text{ 卷}$$

$$\text{新設管残管重量 } \phi 200 \text{ } 0.03580 \text{ (t/m)} \times 4.94 \text{ (m)} = 0.177 \text{ t}$$

本管配管工集計表

[illegible]

D C I P ϕ 150

本管配管材料集計表

[illegible]

切 り 管 調 整

DCIP φ 150

本 数	甲切り管 (m)	乙切り管 (m)				切り管長 (m)	残管 (m)	切断工 口
		1(挿口)	2	3	4			
1		2.00				2.00	3.00	1
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
切り管長						2.00	3.00	1口
(2 + 3) ÷ 5m /本 = 1本								

$$\text{直管本数} = \frac{\text{定尺管切管用}}{\text{DCIP } \phi 150 \text{ (L = 5.0 m)}} \times \frac{1}{1}$$

$$\text{管明示工 } \phi 150 \text{ (0.17} \times 3.14 \times 1.5 \times 2.3 + 2.3) \div 20 = 0.2 = 1 \text{ 巻}$$

$$\text{新設管残管重量 } \phi 150 \text{ 0.02720 (t/m)} \times 3.00 \text{ (m)} = 0.082 \text{ t}$$

本管配管工集計表

[illegible]

D C I P ϕ 100

本管配管材料集計表

[illegible]

切 り 管 調 整

DCIP φ 100

本 数	甲切り管 (m)	乙切り管 (m)				切り管長 (m)	残管 (m)	切断工 口
		1(挿口)	2	3	4			
1	B 2.95	B 1.00				3.95	0.05	2
2	B 2.00	C 1.32				3.32	0.68	2
3	C 2.16	C 1.32				3.48	0.52	2
4	C 1.82					1.82	2.18	1
5	D 1.88	D 1.70				3.58	0.42	2
6	D 1.30					1.30	2.70	1
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
切り管長						17.45	6.55	10口
(17.45 + 6.55) ÷ 4m /本 = 6本								

直管本数= 定尺管 14
切管用 6

DCIP φ 100 (L = 4.0 m) 20

管明示工 φ 100 (0.12×3.14×1.5×81.4+81.4) ÷20= 6.4 = 7巻

新設管残管重量 φ 100 0.01798(t/m)×6.55(m) = 0.118 t

本管配管工集計表

[illegible]

配水管布設土工

配管土工集計表

土工種類		土工 1		土工 2		土工 3		土工 4		土工 5		土工 6		土工 7		土工 8		土工 9		土工 10		合計	
種 別	形状・寸法	延長(m)	5.25	延長(m)	15.66	延長(m)	2.87	延長(m)	2.26	箇所数	1.00	延長(m)	32.24	延長(m)	2.58	延長(m)	5.67	延長(m)	39.85	延長(m)	0.84		
		m当り数量	数量	m当り数量	数量	m当り数量	数量	m当り数量	数量	m当り数量	数量	m当り数量	数量	m当り数量	数量	m当り数量	数量	m当り数量	数量	m当り数量	数量	計	積算数量
舗装版切斷工	厚15cm以下	2.00	10.50					2.00	4.52	4.80	4.80	2.00	64.48	2.00	5.18	2.00	11.34					100.80	100
舗装版直接掘削積込工	0.20m ² ハックダ Ast=10cm以下	0.60	3.15					0.60	1.36	1.44	1.44	0.60	19.34	0.60	1.55	0.90	5.10					31.84	32
機械掘削積込工	0.2m ² ハックダ	0.83	4.36	0.85	13.31	1.41	4.05	0.78	1.76	2.33	2.33	0.76	24.50	0.85	2.19	1.64	9.30	0.79	31.48	0.88	0.74	94.02	90
機械埋戻工	0.2m ² ハックダ 砂質土	0.67	3.52	0.27	4.23	0.43	1.23	0.72	1.63	2.19	2.19	0.54	17.41	0.63	1.63	1.31	7.43	0.24	9.58	0.24	0.20	49.03	50
機械埋戻工	0.2m ² ハックダ 発生日			0.48	7.52	0.86	2.47											0.48	19.13	0.57	0.48	29.80	30
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 10cm			0.60	9.40	0.90	2.58											0.60	23.91	0.60	0.50	36.39	36
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 15cm											0.60	19.34	0.60	1.55	0.90	5.10					25.99	26
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm											0.60	19.34	0.60	1.55	0.90	5.10					25.99	26
アスファルト舗装工	再生密粒度7コシ t= 5cm											0.60	19.34	0.60	1.55	0.90	5.10					25.99	26
上層路盤工（歩道）	再生切込碎石 t= 10cm	0.60	3.15					0.60	1.36	1.44	1.44											5.95	6
フィルター層	再生砂 t= 10cm	0.60	3.15																			3.15	3
アスファルト舗装工（透水性As）	再生密粒度7コシ t= 4cm	0.60	3.15																			3.15	3
アスファルト舗装工（歩道）	再生密粒度7コシ t= 3cm							0.60	1.36	1.44	1.44											2.80	3
発生日運搬工（仮置場）	0.2m ² ハックダ 4t車			0.53	8.35	0.96	2.74											0.53	21.25	0.63	0.53	32.87	30
土留工	掘削深2.00m以下 軽量鋼矢板 H=2.00m					1.00	2.87			1.20	1.20											4.07	4.1
土留工	掘削深2.00m以下 軽量鋼矢板 H=2.50m														1.00	5.67						5.67	5.7

[illegible]

配水管土工延長集計表

[illegible]

配水管土工計算 現況 As舗装 ③-1 区画歩道 延長 = 1.00 m				NO. 1	
新設 DCIP200		DP=1.20			
種 別	形状・寸法	算 式		数 量	
舗装版切断工	厚15cm以下	1.00 × 2		= 2.00 m	
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ バックホウ Ast=10cm以下	0.60 × 1.00		= 0.60 m ²	
機械掘削積込工	0.2m ³ バックホウ	0.60 × 1.38 × 1.00		= 0.83 m ³	
機械埋戻工	0.2m ³ バックホウ 砂質土	(0.60 × 1.18 - 0.038) × 1.00		= 0.67 m ³	
	0.2m ³ バックホウ 発生土			= m ³	
残土処分工	機械積 AS 4t車	0.60 × 0.04 × 1.00		= 0.02 m ³	
残土処分工	機械積 土砂 4t車	0.83		= 0.83 m ³	
フィルター層	再生砂 t= 10cm	0.60 × 1.00		= 0.60 m ²	
上層路盤工	再生切込碎石 t= 10cm	0.60 × 1.00		= 0.60 m ²	
As舗装工	透水性アスコン t= 4cm	0.60 × 1.00		= 0.60 m ²	
発生土運搬工（仮置場）	0.2m ³ バックホウ 4t車			= m ³	
略				図	
掘削 埋戻し ※新設 DCIP200控除 0.038 m² 舗装版掘削積込工 透水性アスコン 再生切込 碎石RC-40 再生砂 埋戻し用 砂質土 機 械 掘 削 DP=1200 1380 220 1420 1180 40 100 100 600 新設 φ 200					

配水管土工計算		現況 砂利 ④-1 未舗装道 延長		=	1.00 m	NO. 2	
新設 DCIP200		DP=1.20					
種 別	形状・寸法	算 式				数 量	
舗装版切断工	厚15cm以下						
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下						
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	0.60 × 1.42 × 1.00 =				0.85 m ³	
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	(0.60 × 0.52 - 0.038) × 1.00 =				0.27 m ³	
	0.2m ³ ハックホ 発生土	0.60 × 0.80 × 1.00 =				0.48 m ³	
残土処分工	機械積 AS 4t車						
	機械積 土砂 4t車	0.85 - 0.53 =				0.32 m ³	
下層路盤工	再生切込碎石						
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 10cm	0.60 × 1.00 =				0.60 m ²	
As舗装工	再生密粒度アスコン						
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車	0.48 ÷ 0.90 =				0.53 m ³	
略		図					
掘削 埋戻し ※新設 DCIP200控除 0.038 m² 600 再生粒調 碎石RM-40 発生土 埋戻し用 砂質土 DP=1200 220 100 800 520 1420 300 新設 φ 200							

配水管土工計算		現況 砂利	④-2 未舗装道	延長	=	1.00 m	NO. 3
新設 DCIP200		DP=1.35					
種 別	形状・寸法	算 式				数 量	
舗装版切断工	厚15cm以下						
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ バックホウ Ast=10cm以下						
機械掘削積込工	0.2m ³ バックホウ	0.90 × 1.57 × 1.00 =				1.41 m ³	
機械埋戻工	0.2m ³ バックホウ 砂質土	(0.90 × 0.52 - 0.038) × 1.00 =				0.43 m ³	
	0.2m ³ バックホウ 発生土	0.90 × 0.95 × 1.00 =				0.86 m ³	
残土処分工	機械積 AS 4t車						
	機械積 土砂 4t車	1.41 - 0.96 =				0.45 m ³	
下層路盤工	再生切込碎石						
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 10cm	0.90 × 1.00 =				0.90 m ²	
As舗装工	再生密粒度アスコン						
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ バックホウ 4t車	0.86 ÷ 0.90 =				0.96 m ³	
土留工	軽量鋼矢板 H=2.00m	1.00 =				1.00 m	
略		図					
掘削 埋戻し ※新設 DCIP200控除 0.038 m² 900 再生粒調 碎石RM-40 発生土 埋戻し用 砂質土 機 械 掘 削 DP=1350 220 100 950 520 1570 300 新設 φ 200							

配水管土工計算		現況 As舗装 ①-1久下六道歩道 延長 = 1.00 m		NO. 4	
既設 DCIP150		DP=1.20		布設	
新設 DCIP150		DP=1.20			
種 別	形状・寸法	算 式		数 量	
舗装版切断工	厚15cm以下	1.00×2		$= 2.00 \text{ m}$	
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ バックホウ Ast=10cm以下	0.60×1.00		$= 0.60 \text{ m}^2$	
機械掘削積込工	0.2m ³ バックホウ	$(0.60 \times 1.34 - 0.023) \times 1.00$		$= 0.78 \text{ m}^3$	
機械埋戻工	0.2m ³ バックホウ 砂質土	$(0.60 \times 1.24 - 0.023) \times 1.00$		$= 0.72 \text{ m}^3$	
	0.2m ³ バックホウ 発生土			$= \text{m}^3$	
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.03 \times 1.00$		$= 0.02 \text{ m}^3$	
残土処分工	機械積 土砂 4t車	0.78		$= 0.78 \text{ m}^3$	
上層路盤工	再生切込碎石 t= 10cm	0.60×1.00		$= 0.60 \text{ m}^2$	
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 3cm	0.60×1.00		$= 0.60 \text{ m}^2$	
略 図					
掘削 埋戻し				※既設 DCIP150控除	0.023 m ³
				※新設 DCIP150控除	0.023 m ³

配水管土工計算		現況 As舗装	①久下六道 不斷水土工	1 箇所当たり	N0.5
		既設 DCIP150	DP=1.20	(延長 = 1.20 m)	布設
		新設 DCIP150	DP=1.20		
種 別	形状・寸法	算 式			数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	$1.20 \times 4 =$			4.80 m
舗装版直接掘削積込工	$0.20\text{m}^3/\text{ハックホ}$ Ast=10cm以下	$1.20 \times 1.20 =$			1.44 m^2
機械掘削積込工	$0.2\text{m}^3/\text{ハックホ}$	$(1.20 \times 1.64 - 0.023) \times 1.20 =$			2.33 m^3
機械埋戻工	$0.2\text{m}^3/\text{ハックホ}$ 砂質土	$(1.20 \times 1.54 - 0.023) \times 1.20 =$			2.19 m^3
	$0.2\text{m}^3/\text{ハックホ}$ 発生土	$=$			m^3
残土処分工	機械積 AS 4t車	$1.20 \times 0.03 \times 1.20 =$			0.04 m^3
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$2.33 =$			2.33 m^3
上層路盤工	再生切込碎石 t= 10cm	$1.20 \times 1.20 =$			1.44 m^2
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 3cm	$1.20 \times 1.20 =$			1.44 m^2
土留工	軽量鋼矢板 H=2.00m	$1.20 =$			1.20 m
略					図

The diagram illustrates the cross-section of the road construction project. Key dimensions and components are as follows:

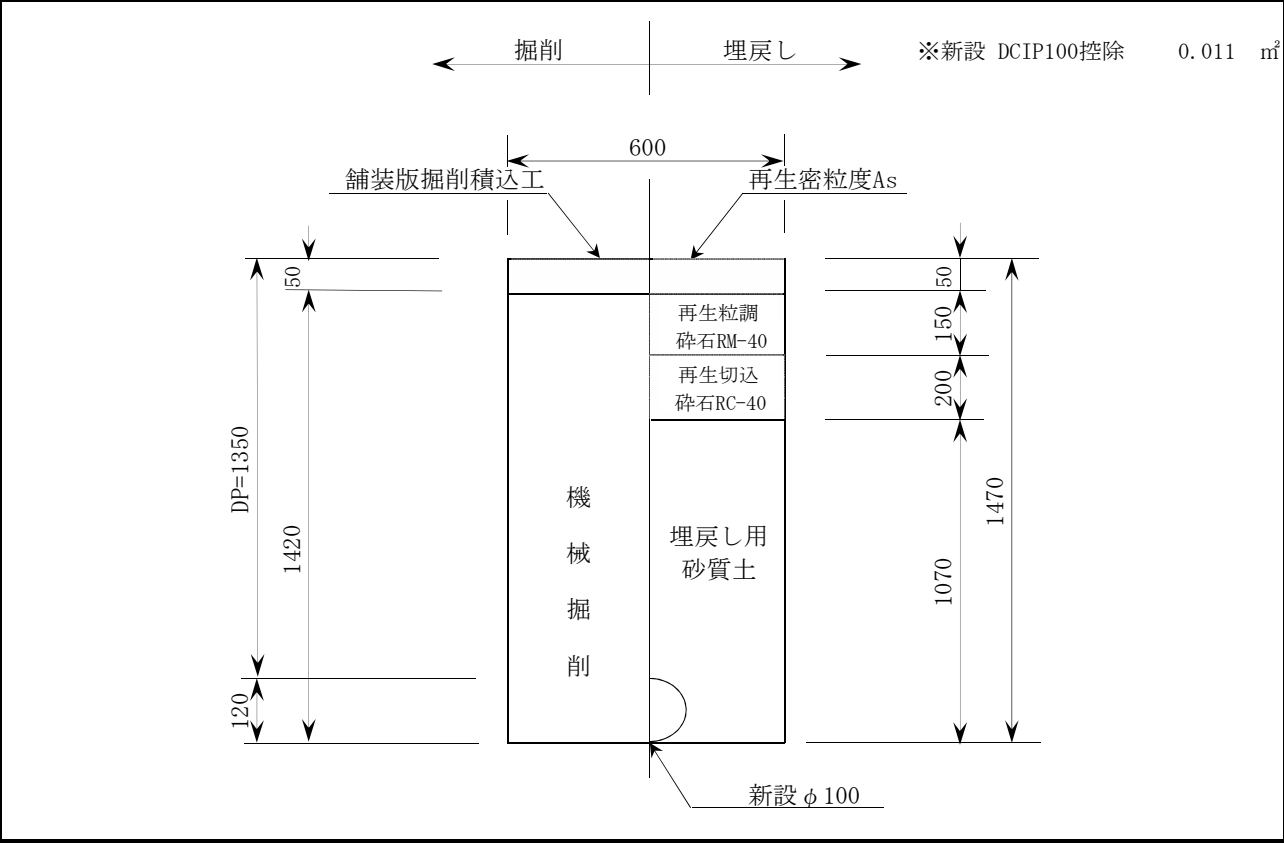
- Total Width:** 1200 mm.
- Left Side Dimensions (from top):**
 - As pavement: 30 mm
 - Cumulative height to bottom of excavation: 1640 mm
 - Excavation depth: 170 mm
 - Bottom offset: 300 mm
 - Total left side height: DP=1200 mm
- Right Side Dimensions (from top):**
 - As pavement: 30 mm
 - Cumulative height to bottom of excavation: 1670 mm
 - Excavation depth: 1540 mm
- Internal Layers and Materials:**
 - Top layer: 再生密粒度As (Regenerated fine-grained As)
 - Second layer: 再生切込 碎石RC-40 (Regenerated cut-in crushed stone RC-40)
 - Third layer: 埋戻し用 砂質土 (Backfilling sand soil)
 - Fourth layer: 機械掘削 (Mechanical excavation)
- Other Labels:**
 - 掘削 (Excavation) on the left side.
 - 仮復旧 (Temporary restoration) at the top center.
 - 舗装版掘削積込工 (Paving board excavation and filling work) pointing to the top layer.
 - 既存 φ150 (Existing φ150) indicating a pipe location near the bottom.

配水管土工計算 現況 As舗装 ②-1 市道車道 延長 = 1.00 m NO.6			
新設 DCIP100 DP=1.20			
種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	0.60 × 1.27 × 1.00 =	0.76 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	(0.60 × 0.92 - 0.011) × 1.00 =	0.54 m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土	=	m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	0.60 × 0.05 × 1.00 =	0.03 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	0.76 =	0.76 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 15cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 5cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
発生土運搬工（仮置場）	0.2m ³ ハックホ 4t車	=	m ³
略		図	
掘削 埋戻し ※新設 DCIP100控除 0.011 m³ 舗装版掘削積込工 再生密粒度As 再生粒調 碎石RM-40 再生切込 碎石RC-40 埋戻し用 砂質土 機 械 掘 削 新設 φ 100 DP=1200 1270 120 50 150 200 920 1320 600			

新設 DCIP100 DP=1.35

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	0.60 × 1.42 × 1.00 =	0.85 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	(0.60 × 1.07 - 0.011) × 1.00 =	0.63 m ³
	0.2m ³ ハックホ 発生土	=	m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	0.60 × 0.05 × 1.00 =	0.03 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	0.85 =	0.85 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 15cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 5cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
発生土運搬工（仮置場）	0.2m ³ ハックホ 4t車	=	m ³

略 図



配水管土工計算 現況 As舗装 ②-3 市道車道 延長 = 1.00 m				NO.8	
新設 DCIP100		DP=1.75			
種 別	形状・寸法	算 式		数 量	
舗装版切断工	厚15cm以下	1.00 × 2		= 2.00 m	
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ バックホウ Ast=10cm以下	0.90 × 1.00		= 0.90 m ²	
機械掘削積込工	0.2m ³ バックホウ	0.90 × 1.82 × 1.00		= 1.64 m ³	
機械埋戻工	0.2m ³ バックホウ 砂質土	(0.90 × 1.47 - 0.011) × 1.00		= 1.31 m ³	
	0.2m ³ バックホウ 発生土			= m ³	
残土処分工	機械積 AS 4t車	0.90 × 0.05 × 1.00		= 0.05 m ³	
残土処分工	機械積 土砂 4t車	1.64		= 1.64 m ³	
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.90 × 1.00		= 0.90 m ²	
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 15cm	0.90 × 1.00		= 0.90 m ²	
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 5cm	0.90 × 1.00		= 0.90 m ²	
発生土運搬工（仮置場）	0.2m ³ バックホウ 4t車			= m ³	
土留工	軽量鋼矢板 H=2.50m	1.00		= 1.00 m	
略				図	
掘削 埋戻し ※新設 DCIP100控除 0.011 m² 900 舗装版掘削積込工 再生密粒度As 再生粒調 碎石RM-40 再生切込 碎石RC-40 埋戻し用 砂質土 機械掘削 50 150 200 1470 1870 DP=1750 1820 120 新設 φ 100					

配水管土工計算		現況 砂利	④-3 未舗装道	延長	=	1.00 m	NO.9	
新設 DCIP100		DP=1.20						
種 別	形状・寸法	算 式					数 量	
舗装版切断工	厚15cm以下							
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ ハックホ Ast=10cm以下							
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホ	0.60 × 1.32 × 1.00 =					0.79 m ³	
機械埋戻工	0.2m ³ ハックホ 砂質土	(0.60 × 0.42 - 0.011) × 1.00 =					0.24 m ³	
	0.2m ³ ハックホ 発生土	0.60 × 0.80 × 1.00 =					0.48 m ³	
残土処分工	機械積 AS 4t車							
	機械積 土砂 4t車	0.79 - 0.53 =					0.26 m ³	
下層路盤工	再生切込碎石							
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 10cm	0.60 × 1.00 =					0.60 m ²	
As舗装工	再生密粒度アスコン							
発生土運搬工(仮置場)	0.2m ³ ハックホ 4t車	0.48 ÷ 0.90 =					0.53 m ³	
略		図						
掘削 埋戻し ※新設 DCIP100控除 0.011 m² 600 再生粒調 碎石RM-40 発生土 埋戻し用 砂質土 DP=1200 120 100 800 420 300 1320 新設 φ 100								

配水管土工計算				現況 砂利	④-4 未舗装道	延長	=	1.00 m	NO. 10
新設 DCIP100				DP=1.35					
種 別		形状・寸法		算 式				数 量	
舗装版切断工		厚15cm以下							
舗装版直接掘削積込工		0.20m ³ バックホウ Ast=10cm以下							
機械掘削積込工		0.2m ³ バックホウ		0.60 × 1.47 × 1.00 =				0.88 m ³	
機械埋戻工		0.2m ³ バックホウ 砂質土		(0.60 × 0.42 - 0.011) × 1.00 =				0.24 m ³	
		0.2m ³ バックホウ 発生土		0.60 × 0.95 × 1.00 =				0.57 m ³	
残土処分工		機械積 AS 4t車							
		機械積 土砂 4t車		0.88 - 0.63 =				0.25 m ³	
下層路盤工		再生切込碎石							
上層路盤工		再生粒調碎石 t= 10cm		0.60 × 1.00 =				0.60 m ²	
As舗装工		再生密粒度アスコン							
発生土運搬工(仮置場)		0.2m ³ バックホウ 4t車		0.57 ÷ 0.90 =				0.63 m ³	
略				図					
掘削 埋戻し ※新設 DCIP100控除 0.011 m² 600 再生粒調 碎石RM-40 発生土 埋戻し用 砂質土 機 械 掘 削 100 950 420 300 1470 DP=1350 120 新設 φ 100									

仕切弁工

仕切弁設置工 1基（箇所）当り数量表

[illegible]

本 設 給 水

[illegible]

給水管土工集計表

[illegible]

給水管土工計算

土工a

延長 = 1.00 m

未舗装道 (DP=1.20)

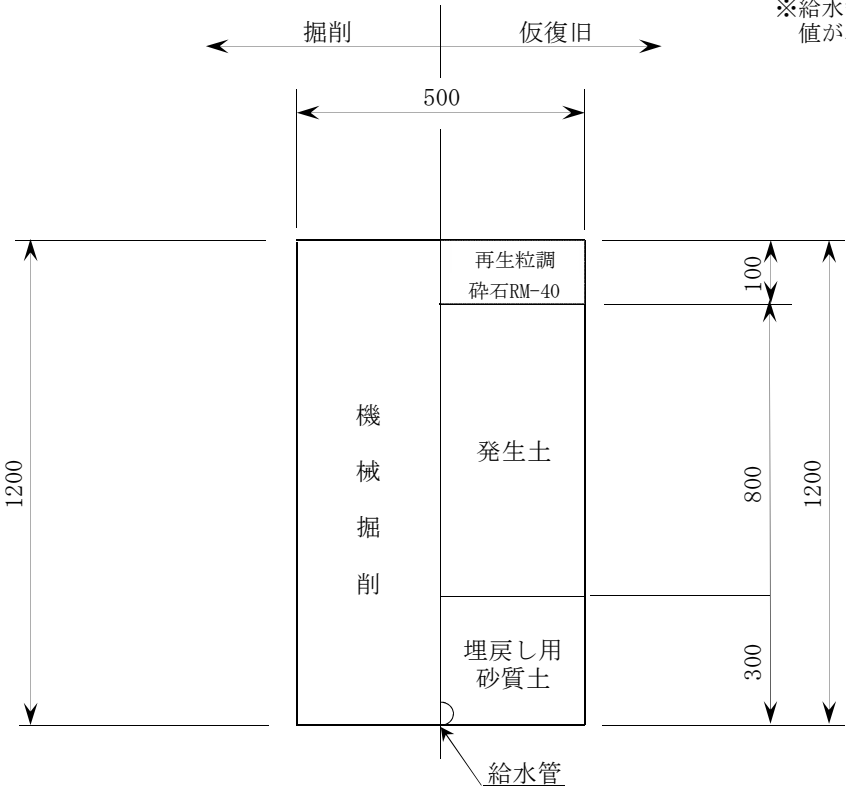
掘削幅 0.50

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下		
舗装版直接掘削積込工	Ast=10cm以下		
機械掘削積込工	0.1m3 バックホウ	$0.50 \times 1.20 \times 1.00 =$	0.60 m ³
機械埋戻工	0.1m3 バックホウ 砂質土	$0.50 \times 0.30 \times 1.00 =$	0.15 m ³
	0.1m3 バックホウ 発生土	$0.50 \times 0.80 \times 1.00 =$	0.40 m ³
残土処分工	機械積 AS 2t車		m ³
残土処分工	機械積 土砂 2t車	$0.60 - 0.44 =$	0.16 m ³
下層路盤工	再生切込碎石		m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 10cm	$0.50 \times 1.00 =$	0.50 m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン		m ²
発生土運搬工 (仮置場)	0.1m3バックホウ 2t車	$0.40 \div 0.90 =$	0.44 m ³

略

図

※給水管の管体控除は
値が小さいため計上しない。



給水管土工計算

土工b

撤去

延長 = 1.00 m

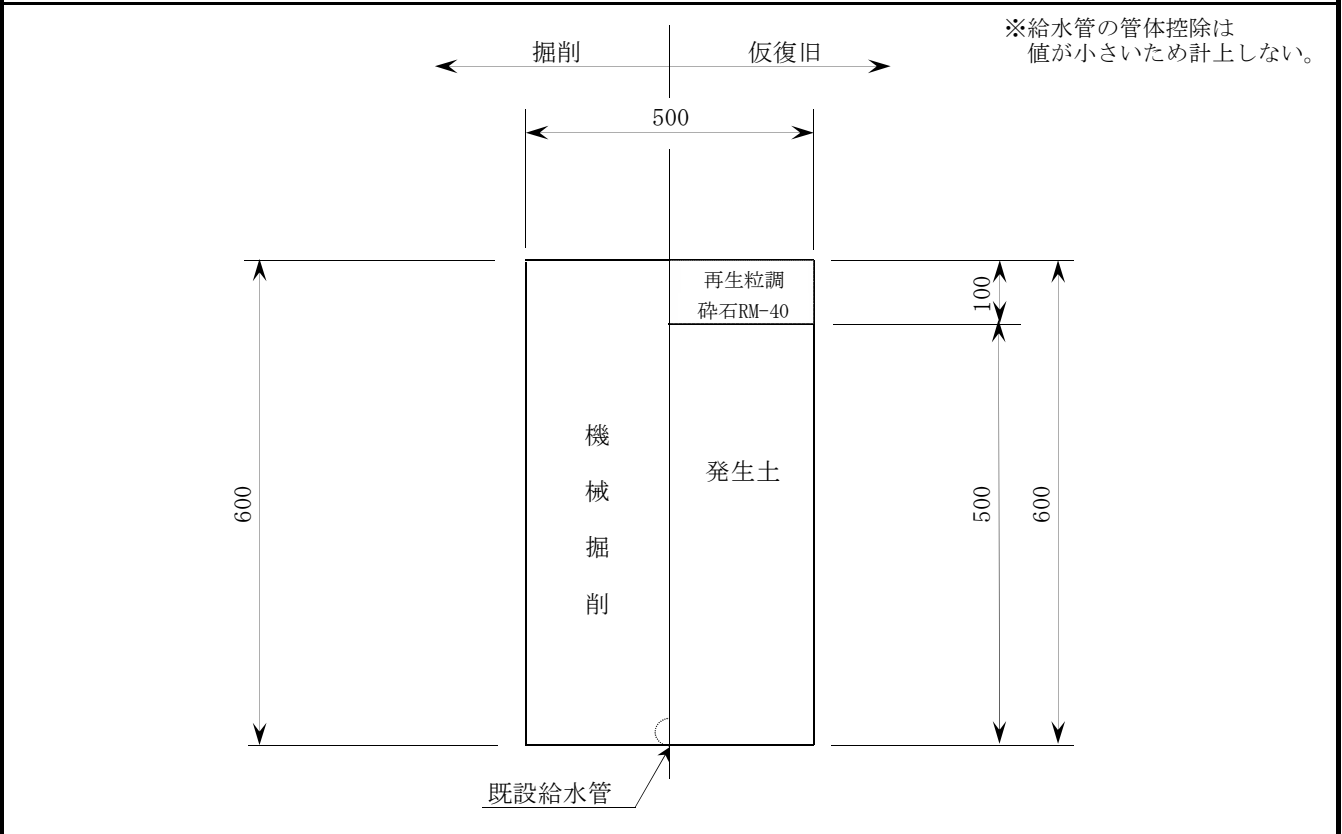
未舗装道(DP=0.60)

掘削幅 0.50

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下		
舗装版直接掘削積込工	Ast=10cm以下		
機械掘削積込工	0.1m3 バックホウ	$0.50 \times 0.60 \times 1.00 =$	0.30 m ³
機械埋戻工	0.1m3 バックホウ 砂質土	$0.50 \times \quad \times 1.00 =$	m ³
	0.1m3 バックホウ 発生土	$0.50 \times 0.50 \times 1.00 =$	0.25 m ³
残土処分工	機械積 AS 2t車		m ³
残土処分工	機械積 土砂 2t車	$0.30 - 0.28 =$	0.02 m ³
下層路盤工	再生切込碎石		m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 10cm	$0.50 \times 1.00 =$	0.50 m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度アスコン		m ²
発生土運搬工 (仮置場)	0.1m3バックホウ 2t車	$0.25 \div 0.90 =$	0.28 m ³

略

図



給水管土工計算

土工c

撤去

延長 = 1.00 m

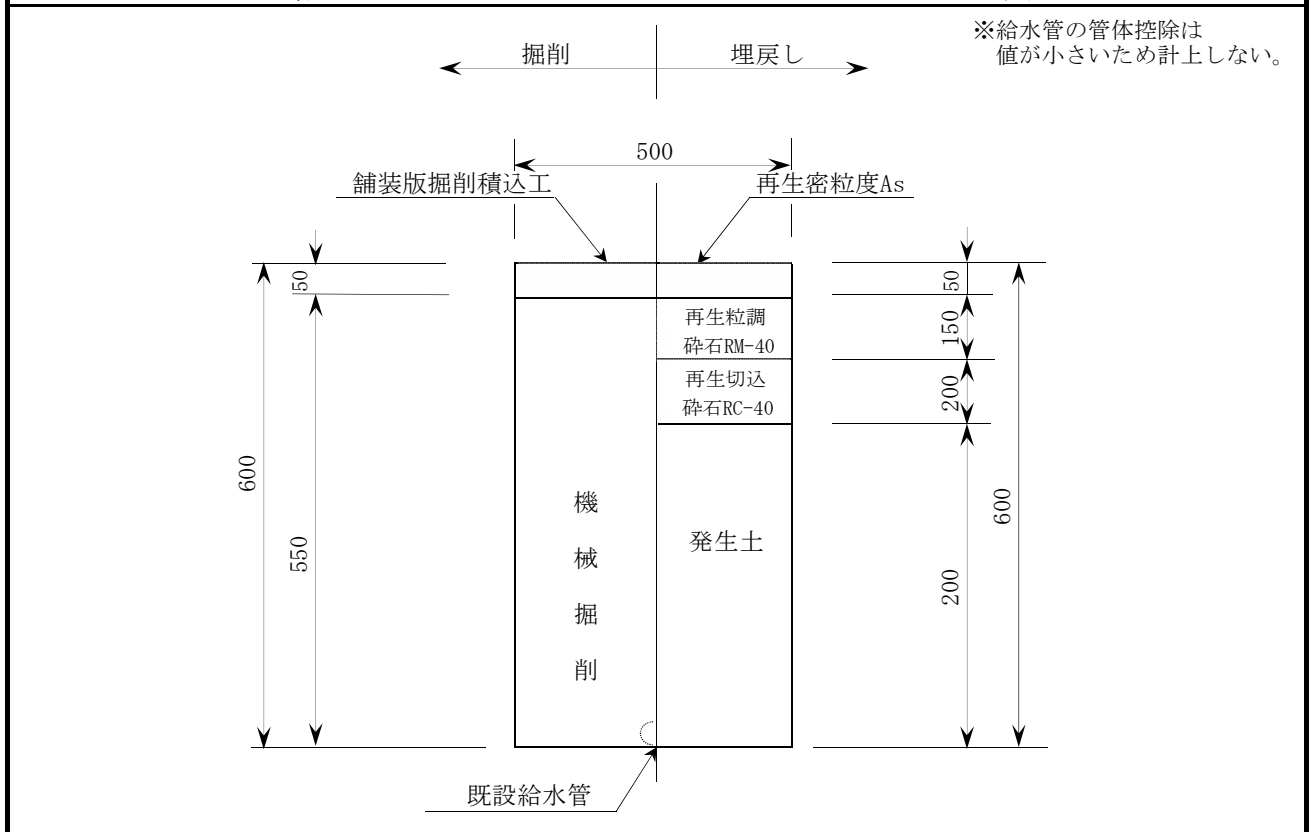
車道舗装(DP=0.60)

掘削幅 0.50

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	$1.00 \times 2 =$	2.00 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ バックホウ Ast=10cm以下	$0.50 \times 1.00 =$	0.50 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ バックホウ	$(0.50 \times 0.55 -) \times 1.00 =$	0.28 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ バックホウ 砂質土	$(0.50 \times 0.20 -) \times 1.00 =$	0.10 m ³
	0.2m ³ バックホウ 発生土	$=$	m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.50 \times 0.05 \times 1.00 =$	0.03 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$0.28 =$	0.28 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	$0.50 \times 1.00 =$	0.50 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 15cm	$0.50 \times 1.00 =$	0.50 m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 5cm	$0.50 \times 1.00 =$	0.50 m ²
発生土運搬工（仮置場）	0.2m ³ バックホウ 4t車	$=$	m ³

略

図



撤去

既設管撤去工

[illegible]

[illegible][illegible]

精算数量
27
6
2
9
5
6
1
6
1
0.7
6
1
0.7
5

粗分集計表へ
粗分集計表へ
基本集計表へ
基本集計表へ
基本集計表へ

撤去土工延長集計表

[illegible]

撤去土工計算		現況 As舗装 ⑤久下六道車道 延長 = 1.00 m	NO. 1
既設 φ 100		DP=1.20	
種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ バックホウ Ast=15cm以下	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ バックホウ	(0.60 × 1.17 - 0.011) × 1.00 =	0.69 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ バックホウ 砂質土		
	0.2m ³ バックホウ 発生土	0.60 × 0.49 × 1.00 =	0.29 m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	0.60 × 0.15 × 1.00 =	0.09 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	0.69 - 0.32 =	0.37 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 38cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 38cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 7cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
発生土運搬工（仮置場）	0.2m ³ バックホウ 4t車	0.29 ÷ 0.90 =	0.32 m ³
略		図	
		※既設 φ 100控除	0.011 m ²
掘削 埋戻し 600 舗装版掘削積込工 再生密粒度As 再生粒調碎石RM-30 再生切込碎石RC-40 発生土 機械掘削 DP=1200 150 1170 120 70 380 380 490 1320 既設 φ 100			

撤去土工計算		現況 As舗装 ⑥久下六道歩道 延長 = 1.00 m		NO. 2	
既設 φ 100		DP=1.20			
種 別	形状・寸法	算 式		数 量	
舗装版切断工	厚15cm以下	1.00×2		$= 2.00 \text{ m}$	
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ バックホウ Ast=10cm以下	0.60×1.00		$= 0.60 \text{ m}^2$	
機械掘削積込工	0.2m ³ バックホウ	$(0.60 \times 1.29 - 0.011) \times 1.00$		$= 0.76 \text{ m}^3$	
機械埋戻工	0.2m ³ バックホウ 砂質土				
	0.2m ³ バックホウ 発生土	$0.60 \times 1.19 \times 1.00$		$= 0.71 \text{ m}^3$	
残土処分工	機械積 AS 4t車	$0.60 \times 0.03 \times 1.00$		$= 0.02 \text{ m}^3$	
残土処分工	機械積 土砂 4t車	$0.76 - 0.79$		$= -0.03 \text{ m}^3$	
下層路盤工	再生切込碎石			$= \text{m}^2$	
上層路盤工	再生切込碎石 t= 10cm	0.60×1.00		$= 0.60 \text{ m}^2$	
As舗装工	再生細粒度アスコン t= 3cm	0.60×1.00		$= 0.60 \text{ m}^2$	
発生土運搬工（仮置場）	0.2m ³ バックホウ 4t車	$0.71 \div 0.90$		$= 0.79 \text{ m}^3$	
略		図		※既設 φ 100控除 0.011 m ²	

掘削

埋戻し

舗装版掘削積込工

再生細粒度As

再生切込
碎石RC-40

発生土

機
械
掘
削

既設 φ 100

DP=1200

30

1290

120

600

1190

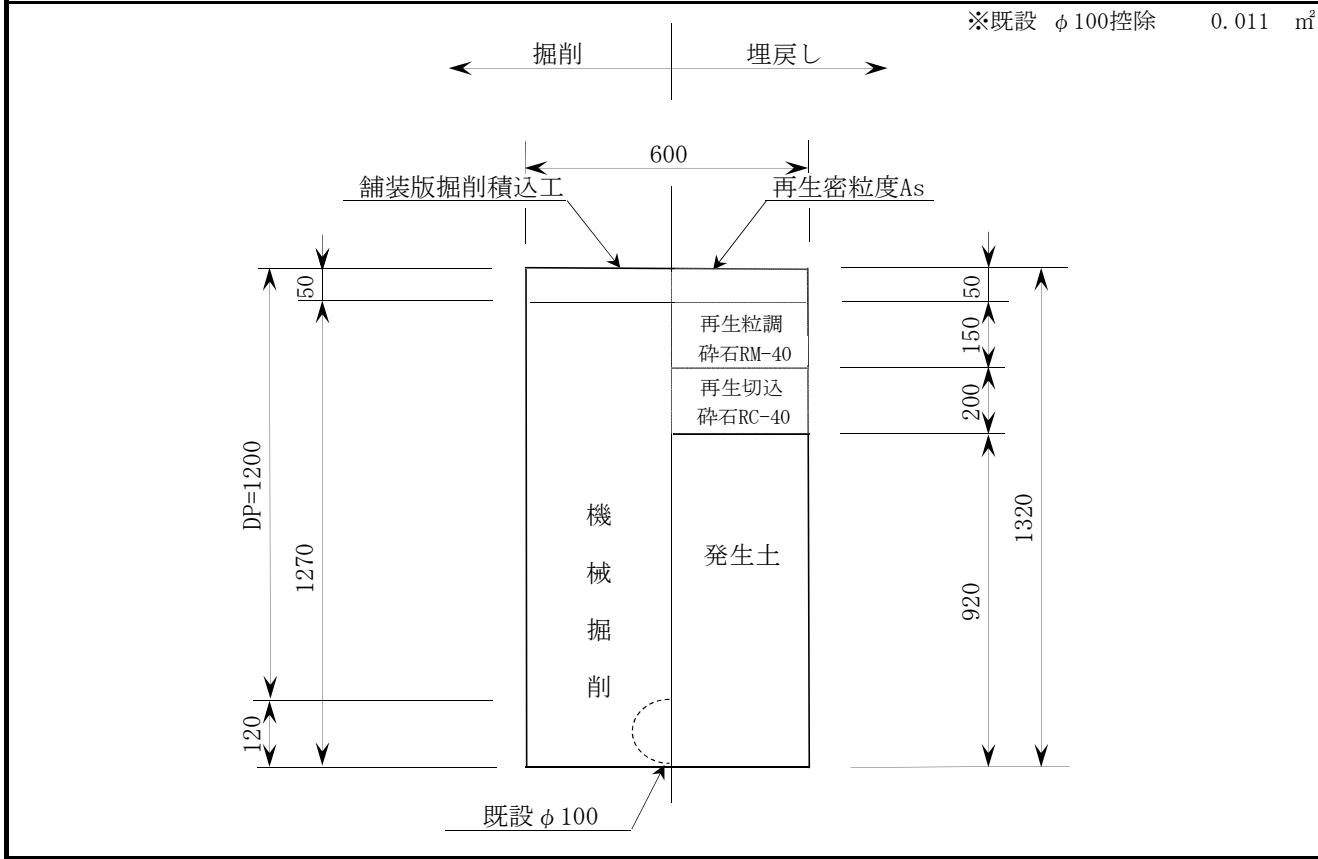
1320

撤去土工計算 既設 φ 100	現況 As舗装 ⑦市道車道 DP=1.20	延長 = 1.00 m	NO. 3
--------------------	--------------------------	-------------	-------

種 別	形状・寸法	算 式	数 量
舗装版切断工	厚15cm以下	1.00 × 2 =	2.00 m
舗装版直接掘削積込工	0.20m ³ バックホウ Ast=10cm以下	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ バックホウ	0.60 × 1.27 - 0.011 × 1.00 =	0.75 m ³
機械埋戻工	0.2m ³ バックホウ 砂質土		
	0.2m ³ バックホウ 発生土	0.60 × 0.92 × 1.00 =	0.55 m ³
残土処分工	機械積 AS 4t車	0.60 × 0.05 × 1.00 =	0.03 m ³
残土処分工	機械積 土砂 4t車	0.75 - 0.61 =	0.14 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t= 20cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t= 15cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
As舗装工	再生密粒度Asコン t= 5cm	0.60 × 1.00 =	0.60 m ²
発生土運搬工（仮置場）	0.2m ³ バックホウ 4t車	0.55 ÷ 0.90 =	0.61 m ³

略

図



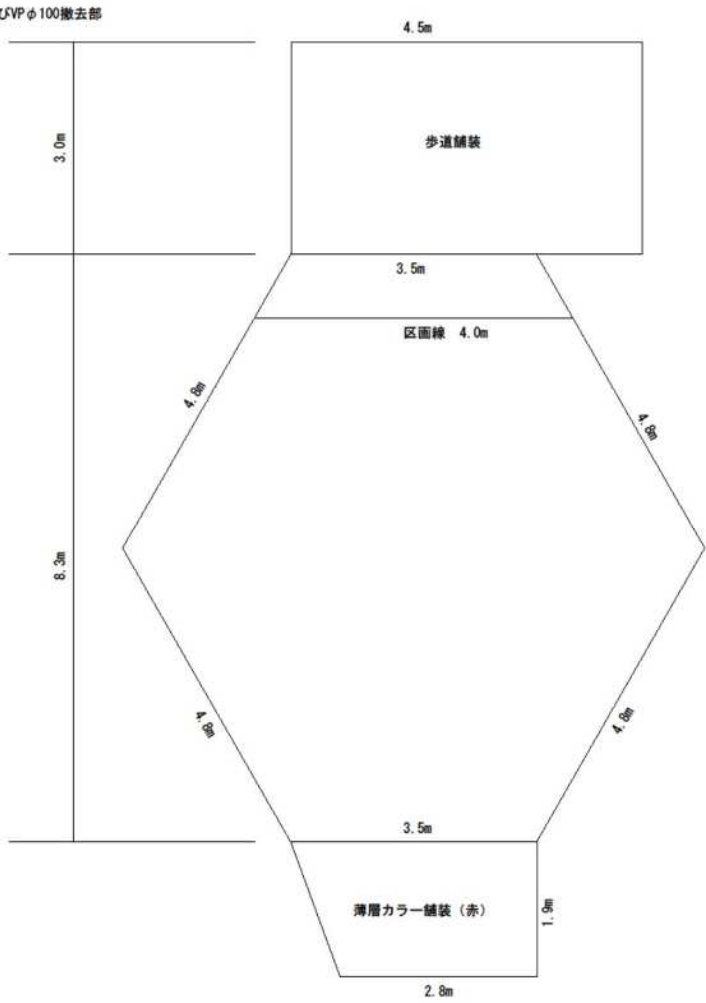
工旧復本

舗装本復旧 集計表

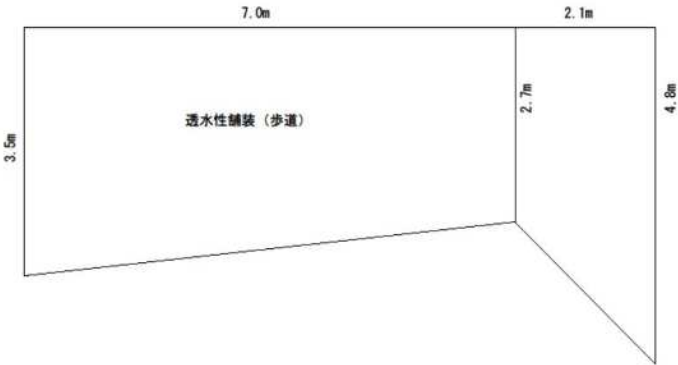
名 称	種 別	算 式	数 量	積 算 数 量	単 位
本復旧面積		$54.96 + 13.50 + 29.58 =$	98.04		m ²
舗装切断工	As舗装版 t=15cm以下	$t=15 \quad t=3 \quad t=4$ $4.8 \times 4 + 2.8 + 3.0 + 3.0 + 3.5 =$	31.50	32	m
舗装取壊し工	As舗装版、BH=0.28m ² t=15cm以下	$54.96 - 5.89 =$	49.07	49	m ²
舗装取壊し工	As舗装版、BH=0.28m ² t=10cm以下	$5.89 + 29.58 + 13.50 =$	48.97	49	m ²
機械掘削積込工	0.2m ³ ハックホウ t=80	$0.08 \times 5.89 =$	0.47	0.5	m ²
不陸整正工	補足材 RM-40 t=1cm 施工幅1.8m以上 振動ロー	$49.07 + 5.89 + 29.58 + 13.50 =$	98.04	98	m ²
表層工	再生密粒度As t=5cm 車道 タイヤロー転圧 PK-3	$(3.5 + 3.5 + 4.8) \times 8.3 / 2 + 5.99 =$	54.96	55	m ²
基層工	再生粗粒度As t=5cm 車道 タイヤロー転圧 PK-4	$54.96 =$	54.96	55	m ²
基層工	再生粗粒度As t=5cm 車道 タイヤロー転圧 PK-3	$54.96 =$	54.96	55	m ²
表層工	再生密粒度As t=3cm 歩道	$3.0 \times 4.5 =$	13.50	14	m ²
表層工	透水性As t=4cm 歩道	$(3.5 \times 7.0 + 2.7 \times (7.0 + 2.1) + 4.8 \times 2.1) / 2 =$	29.58	30	m ²
廃材運搬・処分	As塊 4t車	$\begin{array}{ccc} \text{歩道(透水)} & & \text{歩道} \\ 29.58 \times 0.04 + 13.50 \times 0.03 & & \\ \text{車道} & & \text{仮復旧} \\ 49.07 \times 0.15 + 5.89 \times 0.07 & & \end{array}$	9.36	処分計算表へ	m ³
廃材運搬・処分	発生土	$=$	0.47	処分計算表へ	m ³
区画線設置工	溶融式区画線 実線・白色・W=15cm	外側線 $4.00 =$	4.0	4	m
薄層カラー舗装	(赤)	$(2.8 + 3.5) \times 1.9 / 2 =$	5.99	6	m ²

本復旧図

DCIPφ150布設部及UFVPφ100撤去部



DCIPφ200布設部



处分

運搬・処分集計表

		運搬距離	配水管	本設給水	本復旧	撤去			濁水計算書	計算		合計	積算数量	単位
運搬工	残土運搬	10.5km	61.31	5.73	0.47	3.90						71.41	70	m ³
	ガラ運搬 (As・Co無筋)	5.1km	1.53	0.54	9.36	0.97						12.40	12	m ³
	As殻		1.53	0.54	9.36	0.97						12.40		m ³
	Co殻（無筋）													m ³
	濁水運搬 (10km以内)	7.4km							1			1	1	台
	現場発生品	6.3km	(0.177+0.082+0.118) 0.295			0.250						0.545	0.55	t
処分工	残土処分											71.41	70	m ³
	ガラ処分 (As無筋)									12.4×2.35		29.14	29	t
	ガラ処分 (Co無筋)									×2.35				t
	濁水処分								0.333			0.333	0.3	m ³

处分先

処分先

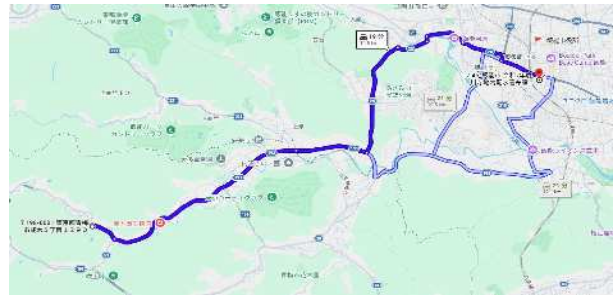
CO,AS殻

住所 : 飯能市大字芦荻場475
 名称 : ㈱丸宮
 DID : あり
 距離 : 5.1 km



建設発生土

住所 : 青梅市成木5-1390
 名称 : UCR(オ)
 DID : あり
 距離 : 10.5 km



As濁水

住所 : 狭山市広瀬台2-12-13
 名称 : 大丸商事(株)
 DID : あり
 距離 : 7.4 km



現場発生品

住所 : 飯能市小岩井709-1
 名称 : 小岩井浄水場
 DID : あり
 距離 : 6.3 km



濁水処理計算書

濁水処理量の算出

①基本条件

舗装切断厚	濁水処理量	
	(m ³ /100m)	(m ³ /m)
t=5cm	0.130	0.0013
t=10cm	0.240	0.0024
t=15cm	0.350	0.0035
t=20cm	0.460	0.0046
t=25cm	0.570	0.0057
t=30cm	0.680	0.0068
t=35cm	0.790	0.0079
t=40cm	0.900	0.0090

※左表に該当しない場合

舗装厚 = 3cm, 左表り $\begin{matrix} \text{舗装厚①} & \text{舗装厚②} \\ \hline & t=5\text{cm} \end{matrix}$ の値を基準に算出する。

濁水処理量② $\begin{matrix} t=5\text{cm} \\ \hline \end{matrix}$: 0.130 m³/100m
濁水処理量① $\begin{matrix} \\ \hline \end{matrix}$: m³/100m…※舗装厚5.0cm未満は空白となります

$$\begin{aligned} \text{濁水処理量} &= \frac{\left(\overset{\textcircled{2}}{0.130} - \overset{\textcircled{1}}{} \right) \times 3}{5} + \overset{\text{濁水処理量②}}{} = 0.078 \\ &= \boxed{0.07800} \text{ m}^3/100\text{m} \rightarrow \boxed{0.00078} \text{ m}^3/\text{m} \end{aligned}$$

舗装厚 = 4cm, 左表り $\begin{matrix} \text{舗装厚①} & \text{舗装厚②} \\ \hline & t=5\text{cm} \end{matrix}$ の値を基準に算出する。

濁水処理量② $\begin{matrix} t=5\text{cm} \\ \hline \end{matrix}$: 0.130 m³/100m
濁水処理量① $\begin{matrix} \\ \hline \end{matrix}$: m³/100m…※舗装厚5.0cm未満は空白となります

$$\begin{aligned} \text{濁水処理量} &= \frac{\left(\overset{\textcircled{2}}{0.130} - \overset{\textcircled{1}}{} \right) \times 4}{5} + \overset{\text{濁水処理量②}}{} = 0.104 \\ &= \boxed{0.104} \text{ m}^3/100\text{m} \rightarrow \boxed{0.00104} \text{ m}^3/\text{m} \end{aligned}$$

舗装厚 = , 左表り $\begin{matrix} \text{舗装厚①} & \text{舗装厚②} \\ \hline & \end{matrix}$ の値を基準に算出する。

濁水処理量② $\begin{matrix} \\ \hline \end{matrix}$: m³/100m
濁水処理量① $\begin{matrix} \\ \hline \end{matrix}$: m³/100m…※舗装厚5.0cm未満は空白となります

$$\begin{aligned} \text{濁水処理量} &= \frac{\left(\overset{\textcircled{2}}{} - \overset{\textcircled{1}}{} \right) \times}{5} + \overset{\text{濁水処理量②}}{} = \\ &= \boxed{} \text{ m}^3/100\text{m} \rightarrow \boxed{} \text{ m}^3/\text{m} \end{aligned}$$

②濁水処理量、台数の算出

〔舗装切断数量〕

種 別	舗装切断長 (m)			
	t=15cm	t=5cm	t=4cm	t=3cm
配水管		80.98	10.50	9.32
給水		36.20		
撤去	19.62	4.46		2.44
本復旧	22.00		3.50	6.00
計	41.62	121.64	14.00	17.76

〔濁水処理量〕

種 別	舗装切断長 A (m)	濁水処理量 B (m ³ /m)	総濁水処理量 A×B (m ³)
t=15cm	41.62	0.0035	0.146
t=5cm	121.64	0.0013	0.158
t=4cm	14.00	0.00104	0.015
t=3cm	17.76	0.00078	0.014
計			0.333

よって、上表より「濁水処理量」は 0.333m³ となる

〔濁水運搬台数〕 1台=1.666m³

$$0.333\text{m}^3 \div 1.666\text{m}^3/\text{台} = 0.200\text{台}$$

$$= \underline{\underline{1 \text{ 台}}}$$

日数計算

開削工事日数算定表

分類	工種	種別	規格	施工量		作業量		実日数	備考
配水管土工	舗装版切断工	舗装版切断工	As t=15cm以下	100.0	m		m/日	0.4	
	舗装版取壊工	舗装版掘削積込工	As,Co t=10cm以下 (BH0.20m3)	32.0	m ²		m ² /日	0.2	
	機械掘削工	機械掘削積込工	BH0.20m3	90.0	m ³		m ³ /日	1.5	
	埋戻工	機械埋戻工	BH0.20m3	80.0	m ³		m ³ /日	0.9	
	舗装復旧工	表層工(1.4m以下)車・歩道	As t=5cm以下	29.0	m ²		m ² /日・層	0.1	
		上層路盤工	1層 1.8m未満	65.0	m ²		m ² /日・層	0.3	
		下層路盤工	1層 1.8m未満	26.0	m ²		m ² /日・層	0.1	
新設管 GX φ 200	管布設工	管布設工	DIP φ 200	23.6	m		m/日	0.6	
		管継手工(直管)	DIP φ 200	5	口		口/日	0.3	
		管継手工(異形管)	DIP φ 200	7	口		口/日	0.5	
		管継手工(G-Link)	DIP φ 200	4	口		口/日		
		管継手工(メカニカル)特押	DIP φ 200	2	口		口/日	0.2	
		鋳鉄管切断工(エンジンカッター)	DIP φ 200	6	口		口/日	0.3	
		ポリエチレンスリーブ被覆	DIP φ 200	23.8	m		m/日	0.1	
		管明示テープ	DIP φ 200	23.8	m		m/日		
		管明示シート	DIP φ 200	23.6	m		m/日	0.1	
	仕切弁設置工	鋳鉄製仕切弁設置工	φ 200	1	箇所		箇所/日	0.1	
		ねじ式弁筐設置工	1号	1	箇所		箇所/日	0.1	
新設管 GX φ 150	管布設工	管布設工	DIP φ 150	2.3	m		m/日	0.1	
		管継手工(異形管)	DIP φ 150	1	口		口/日	0.1	
		管継手工(G-Link)	DIP φ 150	3	口		口/日		
		鋳鉄管切断工(エンジンカッター)	DIP φ 150	3	口		口/日	0.1	
		ポリエチレンスリーブ被覆	DIP φ 150	2.3	m		m/日		
		管明示テープ	DIP φ 150	2.3	m		m/日		
		管明示シート	DIP φ 150	2.3	m		m/日		
	仕切弁設置工	ねじ式弁筐設置工	1号	1	箇所		箇所/日	0.1	
新設管 GX φ 100	管布設工	管布設工	DIP φ 100	79.5	m		m/日	1.7	
		管継手工(直管)	DIP φ 100	20	口		口/日	1.0	
		管継手工(異形管)	DIP φ 100	15	口		口/日	0.8	
		管継手工(G-Link)	DIP φ 100	10	口		口/日	0.7	
		管継手工(メカニカル)特押	DIP φ 100	1	口		口/日	0.1	
		鋳鉄管切断工(エンジンカッター)	DIP φ 100	10	口		口/日	0.3	
		ポリエチレンスリーブ被覆	DIP φ 100	81.5	m		m/日	0.3	
		管明示テープ	DIP φ 100	81.5	m		m/日	0.1	
		管明示シート	DIP φ 100	79.5	m		m/日	0.3	
	仕切弁設置工	鋳鉄製仕切弁設置工	φ 100以下	4	箇所		箇所/日	0.3	
		ねじ式弁筐設置工	1号	4	箇所		箇所/日	0.2	
	簡易仕切弁設置工	不断水簡易仕切弁設置工	φ 150	1	箇所		箇所/日	1.0	
給水工	舗装版切断工	舗装版切断工	As t=15cm以下	36.0	m		m/日	0.2	
	舗装版取壊工	舗装版掘削積込工	As,Co t=10cm以下 (BH0.10m3)	9.0	m ²		m ² /日	0.1	
	機械掘削工	機械掘削積込工	BH0.10m3	9.0	m ³		m ³ /日	0.2	
	分水栓建込み	サドル分水栓建込み	DIP φ 100×φ 20	1	箇所		箇所/日	0.1	
	管布設工	ポリエチレン管据付工	PP φ 20	2.2	m		m/日		
		PP継手工	PP φ 20(1口当り)	1	口		口/日		
	埋戻工	機械埋戻工	BH0.10m3	7.0	m ³		m ³ /日	0.1	
	舗装復旧工	表層工(1.4m以下)車・歩道	As t=5cm以下	9.0	m ²		m ² /日・層		
		上層路盤工	1層 1.8m未満	9.0	m ²		m ² /日・層		
		下層路盤工	1層 1.8m未満	9.0	m ²		m ² /日・層		

開削工事日数算定表

分類	工種	種別	規格	施工量		作業量		実日数	備考
既設管撤去工	舗装版切断工	舗装版切断工	As t=15cm以下	27.0	m		m/日	0.1	
	舗装版取壊工	舗装版掘削積込工	As,Co t=10cm以下 (BH0.20m3)	2.0	m2		m ² /日		
		舗装版掘削積込工	As,Co t=10cm超え15cm以下 (BH0.20m3)	6.0	m2		m ² /日		
	機械掘削工	機械掘削積込工	BH0.20m3	9.4	m3		m ³ /日	0.2	
	硬質塩化ビニル管	撤去管吊上げ積込み(人力)	φ 100	13.3	m		m/日	0.1	
		硬質塩化ビニル管切断	φ 100	3	口		口/日		
		仕切弁筐撤去工	飯能市型筐 1号 φ 250	1	個		個/日		
	埋戻工	機械埋戻工	BH0.20m3	5.0	m3		m ³ /日	0.1	
	舗装復旧工	表層工(1.4m以下)車・歩道	As t=5cm以下	1.0	m ²		m2/日・層		
		表層工(1.4m以下)車・歩道	As t=5cm超え7cm以下	6.0	m ²		m2/日・層		
		上層路盤工	1層 1.8m未満	13.0	m ²		m2/日・層	0.1	
		下層路盤工	1層 1.8m未満	13.0	m ²		m2/日・層	0.1	
仮設工	土留工(設置)	軽量鋼矢板建込み工	H=2.00m以下(両側分)	4.1	m		m/日	0.3	
		軽量鋼矢板建込み工	H=2.50m以下(両側分)	5.9	m		m/日	0.6	
	土留工(引抜)	軽量鋼矢板引抜き工	H=2.00m以下(両側分)	4.1	m		m/日	0.2	
		軽量鋼矢板引抜き工	H=2.50m以下(両側分)	5.9	m		m/日	0.5	
		合計							15.3
交通誘導員A									
交通誘導員B	16日 × 2人 = 32人								